

# えちご一冬

2012. 冬  
VOL.13



男富士 山梨県側



北口富士浅間神社

## 目 次

- 会長挨拶 ー新年のご挨拶ー
- 建築士事務所協会キャンペーン報告
- 支部研修旅行報告
- 謹口（にじりぐち）
- お知らせ
  - ・会長の動向・事務局ダイアリー
  - ・新入会員のご紹介
  - ・他
- あとがき
- 号 外
  - ・地方公共団体等に対する要望活動結果報告
  - ・23年11月協会アンケート調査結果報告



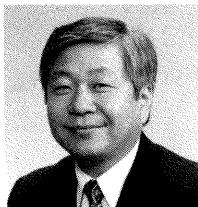
社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL (025)265-4748 FAX (025)231-6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail [kjk15@niaaf.or.jp](mailto:kjk15@niaaf.or.jp)



## 協会飛躍のために

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年は、千年に一度という大震災、豪雨などの大災害が降りかかり、被災された多くの方々には心身ともに大きな負担と厳しい生活が強いられています。我々は、復興と支援に向け建築職能者として出来る限りの協力をしなければならないと考えます。

今年度協会は、各委員会事業の他、「県内市町村に対する要望活動」「公益法人制度改革に向けた対応」「今後の協会組織と将来展望の検討」を特に重点項目に掲げ活動しています。

■「要望活動」については、県内全市町村に新業務報酬規定の遵守及び適正価格による発注を要望したところです。特に主要な市町村においては直に首長さんにお願いし、業務環境改善に向けたご理解を得るべく活動をしてまいりました。

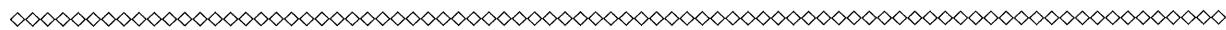
会長 中村 優晴

行政によっては議会に諮るべく検討するとの心強いご回答をいただいたところもあり、今後も引き続き要望していきます。

■「公益法人制度改革に向けた対応」については、新制度に向けた定款を新たに策定し行政協議を済ませ、平成25年度移行に向けた準備を進めているところです。

■「今後の協会組織と将来展望の検討」については、今後の協会事業及び組織のあり方等を検討していただいているところです。その一環として昨年11月、全会員にご協力いただきアンケート調査を実施しました。(結果は本紙号外に掲載)調査結果から様々な協会の現状及び問題点、課題が浮かび上がってきました。今後の「協会組織と展望」に繋げ、出来るものから次年度に活かしていきたいと考えています。

今年は辰年、設計業界と協会飛躍のために、会員諸兄のご理解とご支援をよろしくお願いします。



## ■支部研修旅行報告

### 下越支部



羽二生道夫

今年度の下越支部の研修旅行は10/28~29日、信州松本方面を訪ね、自然の美しい安曇野方面に行ってきました。

〈見学先〉10月28日 松本市民芸術館→国宝松本城→(株)ダイキン工業保養所「オード・シェル」  
10月29日 茅野市神長官守矢資料館→窪田空穂(うつぼ)記念館→安曇野 ちひろ美術館

宿泊したオード・シェル蓼科は平成5年に建築学会賞を受賞したダイキン工業の保養所で室伏次郎氏の設計の建物です。この保養所は一般には開放されておりませんが、特別に許可をいただいて宿泊させてもらいました。

敷地の中に川が流れおりそれを取り巻くようにいくつものコテージが建てられ、また管理棟や食事棟など必要な建物は広大な敷地の中に分散配置されています。食事棟へは橋を渡り中へ入って行きます。まるでフランク・ロイド・ライト設計の落水荘のような雰囲気がありました。

室内の照明が森を照らし出し、夜でも美しい光景が目の前に広がります。また、浴室棟は森の中に入り静けさと暗闇の中での入浴でこれが本当の森林浴かー。

また星を観望できる建物があり、暗闇の階段を恐る恐る登り屋上のハッチを開くと満天の星が目に入ってきた。その日は快晴の夜で天の川が手に届くようにきれいに見えた夜でした。

### 中越支部



斎沢 松男

去る12月1日、2日に支部の研修忘年会を36名にて開催、最初は八海醸造の蔵元を見学し、その後塩沢の「牧之通り」へ移動しました。そこは、江戸時代に三国街道の宿場町として栄えた場所です。この雁木通りには40軒の建物が建ち並び、外観も黒・白・茶色と統一されたものとなっており、昔からの商店をはじめ、そば店・カステラ店・みやげ物店等をまとめた複合店もありました。電線が埋設され空が広々としたこの風景は、今年度の国土交通省「都市景観大賞」に選ばれました。

なお、今まで新聞テレビ等で紹介された風景は、日中のものであり、私共の見学した時間は夕刻でしたので、少し照明を落とした通りは昔の時代を思い起こす雰囲気がありました。

その後、忘年会で毎年の事ながら大いに盛り上りました。

### 上越支部



室岡 耕次

去る10月28日に上越支部の秋期研修旅行を行いました。これまで仕事の都合等で泊まりでの旅行は、参加できる方が制限されいつも少人数での研修旅行でした。

そこで今年は、地元再発見として日帰り研修とし、酒をキーワードに、上越市の酒に関係した施設めぐりを企画しました。回ったコースは「酒と米の謎蔵」～「岩の原葡萄園」～「よしかわ杜氏の郷」～「坂口記念館」です。

改めて参加者皆、各施設を廻って地元の資源を再認識しました。また、夜は、懇親会を行い、会員同志の親睦をさらに深めることができました。参加者は、昼15名、夜31名と例年よりも多くの参加をいただきました。

## ■平成23年度建築士事務所キャンペーン実施報告

「住まいのリフォームフェア2011秋」が新潟市産業振興センターで行われ、二日間で一万人余りの来場者があり、会場は熱気に包まれました。

今回は1階のブースを借りて実施したところ、多くの来場者が訪れ、展示した建築作品に興味を示す人々や無料相談会ではプランのこと、構造のことなど様々な相談に応対しました。また、2階セミナー会場では海外建築家による作品紹介を行い、例年になく多くの方々から参加をいただきました。パンフレットも5種類5,000部ほど配布し、建築士事務所協会を一般市民にPRすることができました。

県民には、新潟日報紙面に広告を掲載し事務所協会のPRに努めました。

組織擴充委員會 委員長 角南 邦彥



にじりぐち  
**躊躇**

正・賛助会員の皆様のフリーコーナーです。なんでも奮ってご投稿をお願い致します。

下越支部

## 「登山のきっかけ」

(株)新研基礎コンサルタント 後藤 昇



私が山登りを始めたのは50歳のあたりから、仲間にさそわれ角田山、五頭山等の越後平野が望まれる範囲でした。若いころは体に負荷をかけるようなきついことがきらいで、山登りなんかとてもとの思いがあったのが、山頂でのビールのおいしさを知ったのが最初のサプライズ、それからインスタントラーメンから始まりバーベキューなどと山にそそられたのがきっかけでした。

最近はさすがに角田山でのアルコールは降りても抜けきれないためひかえています。しかし山に登り無事に降り、一つの目標が達成できたとの実感が今の体を動かす元となっていると思います。

近年、中高年からの山登りが盛んですが、最近は若い女性が華やかなウェアにくるまれておしゃべりをしながら登っています。若手男性諸君も仕事やゲームなどで室内にこもらず行動を起こしてはいかがでしょう。

中越支部

「鉄骨への感謝」

(株)田村製作所 田村正光





弊社では建築の鉄骨を製造しています。私共の仕事は設計意図に沿った品質の鉄骨を製作し、現場に安全に精度良く納めることです。…はて？それでは当の“鉄骨”的仕事は何なのかとふと考えます。鉄骨は建ったその日から、自重を支え、風に耐え、雪に耐え、時には地震にさえ耐え忍びます。建物がその役割を終え解体されるその日まで、片時も休まずにその猛烈な荷重に耐え続けるのです。そう思って鉄骨を見ると「う～っ!!」という苦しそうなうめき声が聞こえてきそうです。それは私が寝ているときも酒を飲んで酔っ払っているときも変わらずに…。

そんな鉄骨に支えられ生きている我々鉄骨業者は鉄骨への感謝を感じずにはおれません。

上越支部

「私の休日」

(株)竜村建材工業 佐藤利明



 もっぱら私の休日は美術館・博物館・資料館巡りであります。休日といつてもなかなか最近は少なくなりましたが… 絵画鑑賞を中心に趣味をもつ私は、この間県展を観てまいりました。毎年の事ではありますが心打つ力作ばかりです。人には自らが感じうる表現方法はいろいろなものがあります。音楽や絵画だけではなく彫塑や写真などです。「感動」を与えるものや、「やさしさ」を感じるもの、あるいは作者の人生観というべきものまで様々です。先日、NHKで岡本太郎さんについての特集があり、とても感動しました。まさに「芸術は爆発」です。ひとつの哲学とも思いますが、故人のそのような生き様や建築家 丹下さんとの関りなどとても勉強になりました。また金沢の21世紀美術館などは、グラフィック感に満ち溢れとてもステキなところです。そろそろ私達も「ほんとうの豊かさ」についてどうあるべきかを、今、考える時なのではないでしょうか。

## お知らせ

### ●会長の動向●

12月 1日 (木)	新潟建築文化研究会総会 忘年懇親会
12月 5日 (月)	第114回全国会長会議・臨時総会
12月16日 (金)	第127回関プロ協議会
H24 2月21日(火)	第128回関プロ協議会
3月29日 (木)	日事連 予算総会・全国会長会議

### ●事務局ダイアリー●

11月25日 (金)	第3回理事会
12月16日 (金)	第127回関プロ協議会
12月19日 (月)	執行部会議
12月22日 (木)	えちご一會 編集会議
H24 1月5日 (木)	新春賀詞交歓会
1月20日 (金)	執行部会議
1月27日 (金)	教育情報委員会
2月 3日 (金)	「建築士定期講習」・「管理建築士講習」 業務連絡会議
2月13日 (月)	第20回建築作品の審査会
2月22日 (水)	建築士事務所の開設者研修会
2/18・19 (土・日)	
2/25・26 (土・日)	「日報 住まいのリフォームフェア 2012 春」
3/3・4 (土・日)	

### ●講習会のお知らせ

- ・建築士事務所の開設者研修会  
2月22日 (水) 新潟ユニゾンプラザ

### ●平成24年度通常総会

- ・5月16日 (水) ANAクラウンプラザホテル新潟

### ●平成24年度全国大会

- (併催: 日事連創立50周年記念事業)  
・10月5日 (金) 帝国ホテル

### ●当協会は建築士会CPD制度に加入しています。

当協会主催の研修会や協会本部、支部活動が加点される場合があります。

### ●新規加入会員の入会金の取り扱いについて

入会金減額措置について昨年度と同様に入会金1万円とする。

未加入の事務（業）所がおりましたら、入会のお勧めをお願い致します。

### ●新入会員のご紹介●

#### 正会員

平成24年1月末日までの入会員をお知らせ致します。

事務所名	開設者	住 所	TEL	FAX
(有) 平澤建築事務所	平澤政利	〒950-0211 新潟市江南区横越川根町4-9-1	025-385-4210	025-385-4046
岩城建築設計事務所	岩城 隆	〒959-1848 五泉市橋田戊108	0250-42-2716	0250-43-7511
T・古畠建築設計	古畠辰雄	〒941-0065 糸魚川市新鉄2-4-3	025-552-1770	025-552-1770

#### 賛助会員

事業所名	代表者	住 所	TEL	FAX
(有) 大塚金属工業	大塚 実	〒940-0013 長岡市原町1-4-2	0258-24-3312	0258-24-3341

1月末日の協会員数 正会員321名 賛助会員169名

#### あとがき

新年あけましておめでとうございます。

1年半前にえちご一會の編集委員になり、これで4回目の発行です。とうとうあとがきの担当がまわってきました。今までほとんど本を読んだ事のない人が文章を書くなんて…本当に参ってしました。

先日、ようやく建築士法で義務付けられたあの建築士定期講習というものを受けました。管理建築士講習は、丁度事務所登録の更新時だったので、みなし講習の時に早々に受けたのですが、これは3年毎にあると言う事でぎりぎりまで引っ張っていました。6時間以上の講習と約1時間の考査。前の日の飲酒もあって、眠くなってくるし、3年毎に受けなければならないなんて…

本当に構造計算書偽装事件を恨みます。

最後にお知らせですが、23年10月に予定しておりました『建築士事務所全国大会』は、東日本大震災と引き続く原発の事故により中止となりましたので、今回代わりに各支部の活動報告を掲載させていただきました。  
(小林直人)

#### えちご一會 2012.冬 VOL.13

発 行 : 平成24年1月

発行所 : (社)新潟県建築士事務所協会

会長 中村 優晴

編 集 : 編集委員

坂本忠志、小野塙武志、大江利通

小林直人 事務局

表紙写真/男富士・北口富士浅間神社 :

本間英明 撮影